

皆さんの意見を募集します

次のとおり意見募集（パブリックコメント手続）を行います。いずれも市内在住、在勤、在学の方、事務所などの所有者、納税義務者対象。郵送は全て〒252-1192課名（住所不要）で届きます。

地域主権一括法施行に伴う条例制定・改正

▼期間 8月21日～9月19日▼内容・担当課 ①市市道の構造の技術的基準を定める条例(案)・道路整備課(☎70・5680)②市市営住宅管理条例の一部を改正する条例(案)・建築課(☎70・5602)▼閲覧・配布場所 各課、情報公開コーナー、行政資料コーナー、綾北福祉会館、中央公民館、各地区センター、寺尾いずみ会館、南部ふれあい会館(市ホームページにも掲載)▼提出方法 氏名、住所、意見を記入し、9月19日までに各課へ郵送(消印有効)、☎70・5704

景観条例(案)

豊かな自然を生かし、ゆとりある都市空間の創出を目指す景観形成を推進するため、良好な景観形成に関する基本的な事項を定めた条例(案)に対する意見を募集します。

▼期間 8月27日～9月25日▼閲覧・配布場所 都市政策課、情報公開コーナー、行政資料コーナー、綾北福祉会館、中央公民館、各地区センター、寺尾いずみ会館、南部ふれあい会館(市ホームページにも掲載)

か①☎☎su1620@city.ayase.kanagawa.jp②☎☎su1530@city.ayase.kanagawa.jp▼各課

受益者負担適正化に関する指針(案)

施設の使用料の適正化を図るために策定した指針(案)に対する意見を募集します。

▼期間 8月21日～9月

麻しん風しん(MR)混合予防接種は受けましたか

麻しん風しん(MR)予防接種は2回受ける必要があります。対象者は表のとおり。2～4期の方は来年3月31日以降有料になります。来年以降、3・4期はなくなります。

☎77・1133。

Table with 2 columns: 対象 (対象年齢) and 回数 (回数). Rows include 1期: 生後12カ月～24カ月未満 (1回), 2期: 平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ (1回), 3期: 平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ (1回), 4期: 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれ (1回).

子宮がん施設検診

9月1日(土)～来年3月31日(日)。市内在住の20歳以上(平成5年3月31日以前生まれ)で来年3月31日現在偶数年齢の方対象。定員300人(申込順)。費用1800円、体部(医師が必要とした方のみ受診)別途900円。生活保護世帯、市民税非課税世帯、70歳以上の方は費用が免除されるので申し込み時に申告してください。☎8月16日8時30分～受診希望日の10日前に、保健医療センター☎77・1133。申し込み後に郵送される記録票に記入し持参。今年度対象外で昨年度に未受診の方は問い合わせてください。

Table with 4 columns: 医療機関名, 所在地, 電話番号, 要予約. Lists various medical facilities like 茂木産婦人科医院, 綾瀬厚生病院母子センター, etc.

いきいき健康 身近な場所で健康づくり～健康あやせ普及員活動～ 健康あやせ普及員は地域の健康づくりのリーダーです。昭和53年から「自分の健康は自分で守る」ことを目的に養成しています。各自治会から選出され、現在は、14地区97人が地域で活動しています。各地区では、健康講座、体操教室、料理教室、ウォーキングなど、健康に関する事業を開催し、地区の健康づくりを進めています。昨年度は、延べ4891人が参加しました。事業案内や参加者募集については、自治会の回覧板を利用してお知らせしています。より身近な場所で、地域の方との交流を深めながら健康づくりができる、同普及員の活動に参加してみませんか。☎保健医療センター☎77・1133。

きらめき市民活動 まちかど特派員レポート 段木武 花いちもんめ ☎76・8988 大忙しの厨房 ▲繁盛の店内・マイショップ(棚)も人気 この5月、綾西バザールに「花いちもんめ」が開店しました。今年度から始まった、市の商店街活性化事業費助成を利用して、市内初の取り組みで、地域の皆さんの「憩いの場」として今後の展開が注目されています。訪ねてみて、まず感じたのは、中がよく見えて非常に入りやすいということ。ここで何をしているかというと、一つは地域の憩いの場としてのレストラノカフェです。スタッフは「メニューは手作りヘルシーメニューのランチです」と胸を張ります。野菜や、地域協力者の手作り食材が多く、減塩低カロリーメニューは「タニタのメニューにも引けを取らない」とのことです。「野菜がいろいろ使われていてうれしい」とも言われているそうですよ。もう一つは人気の「マイショップ」。壁の空きスペースで手作りアクセサリーなどを販売しています。壁が大変にぎやかになり、お店の雰囲気もいいですね。店内の盆栽も、準備を通じて多くの人に支えられ輪が広がっているのを感じました。昼時を中心に大変盛況です。スタッフは「憩いの場として気軽に食事やコーヒーを、そして手作り品を見て楽しいひと時を」と話していました。また、教室や各種イベントも計画しているそうですよ。地域の憩いの場として、ぜひ根付いてほしいと思います。